

授業科目	心理学概論Ⅱ				単位	2				
履 修	選択	関連資格	社会福祉士 精神保健福祉士			ナンバリング	WE11402J			
開講年次	1年	開講時期	後期	該当DP	DP1-1 DP1-2 DP3-1					
担当教員	野井 未加									
授業概要	将来、福祉領域の専門職を目指す学生にとって、心理学からの知見は総合的な人間理解の基盤を確立する上で極めて重要である。心理学は、心のメカニズムを究明する学問である。本科目では、見えない心をどのように研究し、その知見をどのように人間理解に応用するかに焦点を当て、科学としての心理学について解説する。									
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 心理学の歴史、心理学の研究法の概要について説明できる。 2. 神経系の仕組み、情報の入力と体制化などの神経心理学の概要について説明できる。 3. 学習とは何か、条件づけ、行動の制御、社会的学習理論など、学習心理学の概要について説明できる。 4. 記憶と忘却の仕組み、言語の性質、言語の発達、推論と問題解決など、認知心理学の概要について説明できる。 5. 動機づけ、情動などの感情心理学の概要について説明できる。 									
達成度評価										
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考		
総合評価割合	70	0	30	0	0	0	100			
知識・理解 (DP1-1)	38						38			
知識・理解 (DP1-2)	32						32			
知識・理解 (DP1-3)										
知識・理解 (DP1-4)										
思考・判断 (DP2-1)										
思考・判断 (DP2-2)										
関心・意欲 (DP3-1)			30				30			
関心・意欲 (DP3-2)										
態度 (DP4-1)										
態度 (DP4-2)										
態度 (DP4-3)										
技能・表現 (DP5-1)										
技能・表現 (DP5-2)										
技能・表現 (DP5-3)										
具体的な達成の目安										
理想的レベル					標準的なレベル					
日常生活場面における様々な問題を考える時に、神経心理学・学習心理学・認知心理学・感情心理学の知識を活かすことができる。心理学の実験や文献の内容について理解し、他の人に正確に伝えることができる。					神経心理学・学習心理学・認知心理学・感情心理学の基本的な知識、及び心理学の実験や文献の内容について人に説明することができる。					
授業計画										
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)		

1	テーマ:心理学とは1 心理学とはどのような学問なのか、および心理学の歴史について解説する。	講義 小レポート	復習:該当部分の復習	30
2	テーマ:心理学とは2 心理学の研究方法について解説する。	講義 小レポート	復習:該当部分の復習	30
3	テーマ:行動の生理的基礎1 神経系の仕組みについて解説する。	講義 小レポート	復習:該当部分の復習	30
4	テーマ:行動の生理的基礎2 大脳の構造とその働きについて解説する。	講義 小レポート	復習:該当部分の復習	30
5	テーマ: 感覚・知覚 情報の入力、体制化について解説する。	講義 小レポート	復習:該当部分の復習	30
6	テーマ: 学習1 条件づけ① 生得的な行動・馴化・古典的条件づけについて解説する。	講義 小レポート	復習:該当部分の復習	30
7	テーマ:学習2 条件づけ② オペラント条件づけについて解説する。	講義 小レポート	復習:該当部分の復習	30
8	テーマ: 学習3 その他の学習 運動学習・潜在学習・観察学習について解説する。	講義 小レポート	復習:該当部分の復習	30
9	テーマ: 記憶1 記憶の過程・記憶の測定方法・記憶のモデル・記銘方略・忘却・記憶の変容について解説する。	講義 実習(簡単な心理学の実習を行う) 小レポート	復習:該当部分の復習	30
10	テーマ: 記憶2 さまざまな記憶の種類・記憶の障害・気分と記憶の関係性について解説する。	講義 小レポート	復習:該当部分の復習	30
11	テーマ: 言語と推論1 言語の性質、発達およびその障害について解説する。	講義 小レポート	復習:該当部分の復習	30
12	テーマ: 言語と推論2 推論と問題解決、高次の知識構造について解説する。	講義 実習(簡単な心理学の実習を行う) 小レポート	復習:該当部分の復習	30
13	テーマ:動機づけ 動機づけについて解説する。	講義 小レポート	復習:該当部分の復習	30
14	テーマ:感情 感情について解説する。	講義 小レポート	復習:該当部分の復習	30
15	テーマ:まとめ 心理学概論Ⅱで解説した内容を振り返る。	講義 小レポート	復習:該当部分の復習	30
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				

23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	<p>大脳や神経系の働きなどについて学習するため、生物学などの知識があると理解しやすいと思われる。</p>			
テキスト	<p>『心理学概論 [第2版]』 岡市廣成・鈴木直人監修 ナカニシヤ出版 (2014) 3,200 円＋税</p>			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	<p>『ジンバルドー 現代心理学 1 第 10 版』 P.S.ジンバルドー著 古畑和孝・平井久監訳 サイエンス社 『ジンバルドー 現代心理学 2 第 10 版』 P.S.ジンバルドー著 古畑和孝・平井久監訳 サイエンス社 『心理学』 無藤隆・森敏昭・遠藤由美・玉瀬耕治著 有斐閣 『心理学 第 2 版』 鹿取廣人・杉本敏夫編 東京大学出版会</p>			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	<p>各自、心理学・神経心理学・学習心理学・認知心理学・感情心理学関連の文献を読み、学習することが望ましい。</p>			
達成度評価に関するコメント	<p>試験及び小レポートの内容については、講義中に指示する。</p>			